

12月定例会のあらまし

一般会計に2億7,516万円を追加 病院事業会計に3億7,622万円追加支出など

12月定例会は、11月28日から12月24日まで開かれました。

市長から条例の制定・一部改正、一般会計補正予算など 18 件が提案され、すべて原案のとおり可決しました。

また、議員より国への意見書提出議案が2件出され、採決の結果、賛成多数で可決しました。そのほか、請願16件、陳情2件を審議し、請願1件を採択、陳情2件を採択と決定し、27日間の会期を閉じました。

ども・子育て支援法に基づき、子どもや子育て家庭の支援のための施策を総合的に計画的に推進するための会議を設置する「あま市子ども・子育て条例」が制定されました。

萱津・坂牧・上萱津の各コミュニティ防災センターの指定管理期間満了により、期間を更新する議案が議決されました。（4ページに掲載しています。）

2億7516万8千円を追加し、268億5610万円としました。増額された主なものは、病院事業会計支出金が3億7622万円の増額、介護基盤緊急整備等臨時条例基金事業費補助金が3千万円の増額などです。減額された主なものは、職員人件費が1億1891万8千円の減額、国民健康保険と後期高齢者医療の両特別会計への繰出金が合わせて1077万6千円の減額です。（3ページに掲載しています。）

期満了を迎える人権擁護委員候補者の推薦については、**菱田育夫氏（新任）**を適任と答申しました。